

製品名 クレイジースモール5FT S/N: 5FT

製品番号 CZSM5FT

開発製造 cooyou.org ホームページ <https://cooyou.org/5ft>

お問い合わせ先 admininfo@cooyou.org

インターフェース	マイクロUSB USBバスパワーで動作
動作OS	Windows,macOS,Linux,Android,iPadOS 標準ドライバで動作 スマートフォンやタブレットはUSBホスト機能とOTGケーブルが必要です。iPadOS機はセルフパワーハブが必要かもしれません。
ボタン	側面A,B,C (USB近くからA、中央B、離れたC)
ジョイスティック	スイッチ式8方向傾斜(登録は4方向)+プッシュ
プリセット	A,B,Cの3つ。各ボタンで切り替え。 それぞれマウス速度、キー出力モードを設定可能 プリセットごと左右上下,押し込みにそれぞれに最大3つのキー登録 初期値は以下(左,右,上,下,押し込み順): プリセットA* A,D,W,S, プリセットB 矢印左,右,上,下,スペース プリセットC マウス移動左、右、上、下、左クリック
設定項目	OS (*Windows,macOS) *が初期値 マウス速度(*低速、中速、高速) キー出力モード(*押し続け、瞬間、連続) 連続時の時間間隔(*低速、中速、高速) オールリセット
登録キー	日本語キーボードのキー、マウス
ケース色	ABS樹脂 黒
幅,奥行,高さ 重さ	46x25x38mm 21g
付属品	取扱説明書 * USBデータケーブルは付属しません
保証期間	3ヵ月

本体は主にプラスチック素材で出来ておりますので、体重をかけたり強い力で操作すると破損の恐れがあります。保証外となりますのでご注意ください。

電源

接続先機器が起動状態で、本機にUSBケーブルを接続するとON,線を抜くとOFFとなります。充電専用ケーブルでは動作しませんのでご注意ください。

iPadOS機はバスパワーで動作しない可能性があります。セルフパワーハブが必要かもしれません。スマホやタブレットはOTGケーブル経由で接続します。



通常の使用方法

電源ONの後でジョイスティックを左右上下に傾ける、または押し込むとキーボード(またはマウス)出力されます。A,B,Cの各ボタンを押すことでプリセットを選択できます。選択は記憶されますので、次回以降はボタンを押す必要はありません。

OS設定

macOSでご利用の場合は、AボタンとBボタンの両方を押しながら電源ONします。ボタンを離します。

その後、電源OFFします。設定は記憶されます。

macOSの場合は、もう一度AボタンとBボタンの両方を押しながら電源ONします。ボタンを離します。

OSの画面上に設定画面が出ます。左シフトキー横の入力画面では、Aボタン、右シフトキー横の入力画面ではBボタンを押すと認識されます。

その後、電源OFFします。

Windowsでご利用の場合は、Bボタンを押しながら電源ONします。ボタンを離します。電源OFFします。設定は記憶されます。(Windows用が初期設定のため、通常は設定不要です)

マウス速度 (現在選択しているプリセットに対して設定されます)

BボタンとCボタンの両方を押しながら電源ONします。ボタンを離します。

Aボタンを押すと低速度、Bボタンを押すと中速度、Cボタンを押すと高速度です。どれかを押します。

その後、電源OFFします。設定は記憶されます。

キー出力モード（現在選択しているプリセットに対して設定されます）

AボタンとCボタンの両方を押しながら電源ONします。ボタンを離します。

Aボタンを押すと「押し続け」モード、Bボタンを押すと「瞬間」モード、Cボタンを押すと「連続」モードとなります。

どれかを押して下さい。設定は記憶されます。

「連続」を選択した場合のみ、続けて時間間隔を設定します。

Aボタンを押すと低速、Bボタンを押すと中速、Cボタンを押すと高速となります。どれかを押して下さい。

その後電源OFFします。設定は記憶されます。

以下ではキー押下(プレス) キー離す(リリース)と表記します。

3つのキーが登録されているものとして説明します。登録が無い場合は処理をスキップします。

「押し続け」

軸を傾斜すると、1プレス、2プレス、3プレス

軸を戻すと、3リリース、2リリース、1リリース

となります。斜めの位置の場合は、2方向の出力が同時に行われ、最大6キーのプレス状態となります。

「瞬間」

軸を傾斜すると、

1プレス、2プレス、3プレス、3リリース、2リリース、1リリース

となります。軸を戻した時は何も行われません。

「連続」

軸を傾斜すると、

1プレス、1リリース、2プレス、2リリース、3プレス、3リリース

となります。軸を戻した時は何も行われません。

プレスとリリース間に短い時間間隔、リリースとプレス間には長い時間間隔が入ります。

※macOSの場合、OSの仕様上、別のキーボードと跨いだ連携の制約があります。

単体ではCommand+Cのような動作は可能ですが、Command押下を本機で出力後、

他キーボードでCを合成するということが標準では出来ません。

サポート外ですが、Karabinerソフトの導入をご検討ください。

※押し込み(Push)操作は軸傾斜操作が無い場合に認識されます。

登録キー（現在選択しているプリセットに対して設定されます）

次ページのキーボード図の番号を登録できます。

基本的にはWindows用となりますが、macOS設定の場合は青字の変更が相当します。0番は登録なしとなり、113から123はマウス機能です。

番号をキーボード出力して確認しながら設定しますので、OSの画面でメモ帳などのエディタを開いてください。英数字を直接入力できるようにしてください。

Aボタンを押しながら電源ONします。ボタンを離します。

次にジョイスティックで設定したい軸の方向に傾斜してから、軸を戻します。すると、現在の番号が出力されます。左方向から設定するのが簡単です。

例えば、**A,L,1 100** のように出力されます。プリセットAの左Left方向の1番目のキー登録に**100**番(スペースキーに相当)が設定されてます。という意味です。

(プリセットAまたはBまたはC) , (ジョイスティック方向 左Left,右Right,上Up,下Down,押し込みPushの頭文字) , (1または2または3番目) (登録番号)

Aボタンを押すごとに登録番号が+10されます。Bボタンを押すごとに1の位が+1されます。押すごとに情報が出力されます。最大値を超えると桁が0に戻ります。

(変更しない場合はA,Bボタンを押す必要はありません)

※120番台は1の位を合わせてから10の位を合わせたほうが設定が楽です。

登録番号はボタンを押した時点で変更が記憶されます。

電源はいつでもOFFにできます。

登録番号が決まったら、次にCボタンを押すと2番目のキーの登録が出来ます。

同様に、A、Bボタンで番号を決定後、Cボタンを押すと3番目のキー登録ができます。

同様にA、Bボタンで番号を決定後、Cボタンを押すと、方向が変わります。方向はLeft,Right,Up,Down,Pushの順で変わります。例えば初めに選択した方向がUpでしたらDownに変わります。そして1番目のキー登録となります。

途中で電源はいつでもOFFにできます。Pushの3番目まで登録されると次はなにも設定しません。電源OFFしてください。

オールリセット

出荷時の設定に戻すことができます。

A、B、Cの全てのボタンを押しながら電源ONします。ボタンを離します。

オールリセットされましたので、電源OFFします。

